

○議長（長澤健君）

続いて通告2番 2番 樋口正訓君の一般質問を行います。

2番 樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

2番樋口です。まず、はじめに本町のワクチンの接種において、すべての医療関係の皆さまへの感謝を申し上げます。

続いてですが、早速質問に入らせていただきます。交差点の安全対策についてです。はじめに、富士川町の道路事情についてですが、南北方向には、主要な幹線道路及び中部横断自動車道などが富士川沿いに沿って整備されています。しかし、東西方向についての道路網は脆弱で町内には3メートル以下の狭あい道路も多く、町では市街地を結ぶ道路の骨格の形成と、周辺地域との連絡網の整備など、生活機能の向上を図るための道路改良事業に取り組んでいるところです。

今定例会におきましては、大柵大久保線の道路改良に伴う交差点の安全対策に関しての質問です。1、町道大柵大久保線と金手小林線の交差点は変則になっているが、地域や道路利用者にとって安心安全な交差点の対策について伺います。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。町道大柵大久保線につきましては、平成30年に計画を見直し、町道金手小林線から西側について、事業費の節減および事業の進捗を早めるため、拡幅工事に伴う家屋の移転などを極力行わない計画を策定いたしました。現在、工事を実施した部分につきましては、側溝のみを施工した形であるため変則な形に見えますが、今後の工事により歩道や隅切りなどが完成した後は、安全上問題のない交差点となります。

なお、この交差点部分の安全対策としましては、信号機および横断歩道の設置等を予定しており、県警交通規制課と協議を進めているところであります。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

再質問です。この路線は、通勤や通学などの利用者が多く、地域には欠かせない生活道路であります。大柵から天神中條方面に向かうと、南北に走る金手小林線の交差点や周辺での事故が多発しています。この交差点では出会い頭の事故が2件発生しています。幸い、大事故には至ってはいませんが、危険度の高い交差点であることを認識しているでしょうか。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。町道金手小林線につきましては、町道の中でも交通量の多い道路であることは認識しております。現在、町道大柵大久保線が工事中であり、交差点部分の見通しが悪く、危険だとのご意見もいただいておりますが、本年5月には、視界を妨げていた電柱の移転も完了いたしましたので、以前よりは見通しが良くなったと考えております。今後はできるだけ早く、町道大柵大久保線の工事を進め、供用を開始することにより、安全な道路としていきたいと考えております。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

再質問です。現在の状況は、道路交差点近くにコンビニ店、高速バスの停留所、また団地などがあり、歩行者も多い時間帯があります。現在、通学路には指定されていないものの、登下校時の際、横断歩道のないところを横断する生徒や児童も見かけられます。このような利用者に対して横断歩道などの安全対策はいかがでしょうか。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

先ほどの答弁でも述べさせていただきましたが、町道大柵大久保線と町道金手小林線の交差点部分につきましては、信号機および横断歩道の設置を予定しており、供用開始時には安全に横断できる道路となります。ご質問の町道利用者に対しての安全対策といたしましては、現在完成している町道大柵大久保線および町道金手小林線に横断歩道を設置する方法が考えられますが、供用開始前に行った警察との協議の中で、現状では横断歩道の設置は必要ないというふうに判断されているため、設置は難しいと考えております。

しかし、供用開始までにはまだまだ時間がかかりますので、交差点の安全対策としまして、注意を促す看板の設置などを行っていきたいと考えております。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

交通安全対策のほうよろしくお願いたします。再質問ですが、歩道についての質問になります。今年度工事を実施した区間には歩道がまだ未設置であります。地域では、歩道設置を要望する声も多い、歩道についての詳細計画はいかがでし

ようか。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。町道大柵大久保線道路改良工事の計画では、全線にわたり上下線に歩道を設置する計画となっております。現在、工事を行っている部分の歩道につきましては、隅切り部分を除く直線部分で、水路を含めた歩道の幅員は2メートルを設置することとなっております。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

今後、住宅に接する歩道部分にもなろうかと思えます。詳細な計画を綿密に立てて考えていただきたいと思えます。続いての質問になります。

先ほどの答弁によりますと、道路改良後に信号機および歩行者横断歩道を導入して事故防止対策を図りたいとしているようですが、当該交差点のすぐ手前の直近に廃軌道の交差点があり、時間帯によっては信号待ちによる渋滞で、手前の交差点までも影響を受けやすく、交差点を跨いで信号渋滞も予想されます。この渋滞を解消するために、環状式の交差点、ラウンドアバウト方式での対応などは考えられるでしょうか。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。町道金手小林線と町道大柵大久保線との交差点につきましては、設計段階から交通量の予想も含めて、信号機および横断歩道の設置を計画しております。ご質問の環状交差点、ラウンドアバウトでの対応は、もしもこの交差点に信号や横断歩道などが設置できないという状況になった場合において、この交差点をラウンドアバウトに構造を変更して対応することは、可能ではあると考えますが、現段階で交差点をラウンドアバウトに変更することは設計のやり直し、また、施工済みの部分の構造物の撤去などを行わなければならない、現実的には困難であると考えております。今後は設計通り、信号機を設置することについて、警察と協議を進めて参りたいと思えます。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

ラウンドアバウトですけれども、県内には2箇所あり、その一つは富士川病院西側の交差点で既に導入をされています。市川署を訪ねました。その効果を伺う

と、導入後は交差点の安全性が向上し、出会い頭等の事故もなく、信号待ちの時間の削減、他にも災害時の停電にも影響することもなく、多くの効果が現われていると伺いました。また、大きな事故が起こる前に、状況に応じた交差点の安全対策をよろしくお願ひしたいと思ひます。

続いて再質問になりますが、今年度の改良工事については既に終了しています。次年度の工事が発注されるまでは、既設と段差のあるような部分については、土嚢を積み上げるなどの対策、または道路境界沿いに支障のない範囲で、バリケードなどで囲い道路範囲の明確化を、また、看板なども設置して歩行者や第三者的の要素のある安全に配慮するなどの対策は必要ではないでしょうか。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまの質問にお答えいたします。現在のところ、町が道路用地として買収を行った土地につきましては、上物や工作物などを撤去したのち、更地のまま管理をしておりますが、新たに設置した水路と道路用地の間に段差があることや、既設の道路と道路用地の間に段差があることなどは承知しておりますので、必要に応じて、今後、バリケードなどの安全対策をして参りたいと考えております。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

夜間の歩行者などもあります。ぜひ、そのようなことの対応をよろしくお願ひしたいと思ひます。

最後の質問になります。この路線は、国道140号線から大柵、長澤、天神中條を経て、終点の大久保を結ぶ地域の重要な生活道路です。今後、この道路についての路線についての道路改良の見通しなどを、わかれば教えていただきたいと思ひます。いかがでしょうか。

○議長（長澤健君）

土木整備課長 河原恵一君。

○土木整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。町道大柵大久保線は、都市計画決定された道路であり、計画では大久保の県道平林青柳線に接続されることとなっております、この計画について変更はございません。現在、町道金手小林線から文化会館西側の町道天神中條長澤1号線までの間の詳細設計は終了しているため、この区間の道路改良を重点的に行っているところであります。ご質問の、それ以降の道路改良工事の見通しですが、町道天神中條長澤1線から西側につきましては、詳

細設計も実施されていないため、路線の線形や用地を買収する範囲なども確定できていない状況でありますので、今後の道路改良工事を実施できる時期につきましては、現在のところ未定となっております。以上です。

○議長（長澤健君）

樋口正訓君。

○2番議員（樋口正訓君）

終わりになりますが、この路線が整備されると、生活道路の利便性の向上や通学路としても活用可能となり、さらには、はくばく文化ホールへも続くこの道は、イベントの開催時、増穂インターから大型バスのルートとしても期待される主要な道路になるであろう。先にも話しましたが、金手小林線と交差する交差点付近には、まだ歩道が未設置であり、地域の子どもたちや道路利用者を初めとする歩行者にとって、危険があると同時に、地元から交差点の早期改良と歩道の設置を望む声が多い、今後も地域と道路利用者の安全安心な対策をお願いしたいと思います。以上で私の一般質問を終わります。

○議長（長澤健君）

以上で通告2番 2番 樋口正訓君の一般質問を終わります。